

原発性肺癌と転移性肺腫瘍との鑑別が困難な腓臓癌併存肺腫瘍の遺伝子解析検討

1. 研究の対象

2001年5月～2017年4月に当院で肺（腺癌）の手術を受けられ、かつ腓臓癌治療歴のある方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、原発性肺癌と転移性肺腫瘍を遺伝学的に鑑別することである。方法として、腓臓癌併存肺腫瘍について KRAS 遺伝子変異を調べ、両者を鑑別するに有用な指標となるかを評価する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、画像所見、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況

試料：切除組織、生検組織

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科医長 須崎 剛行

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6972-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター 呼吸器外科部長 岡見 次郎

以上